

芸術総監督おすすめコメント

2020年からこのキーウのバレエ団による「白鳥の湖」公演を予定しておりましたが、世界的な感染拡大により2年続けて断腸の思いで中止に致しました。2016年にもキーウのバレエ団をお招きしたご縁もあり、また、多くの方々がこの公演を楽しみにしてくださっていたので何とか実現したいと思っておりました。ダンサーたちにとって真に生きる場所はステージ上であり、この日多くの皆様と共に同バレエ団を東海市芸術劇場でお迎えできればこれ以上に嬉しい事はありません。劇場で皆様をお待ちしております。

東海市芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也

“第一幕”

～あらすじ～

“第二幕”

成人を迎えた祝いに、森へ狩りにやってきたジークフリート王子とその一行。立派な大人となったジークフリートは、宮殿で開かれる舞踏会で花嫁を選ぶように言われているが、どうしても気が乗らない。物憂げな彼は、一行の賑やかな雰囲気をよそに一人森の奥へと入っていく。

静まりかえった水面に月の明かりが映える湖のほとり。そこでジークフリートは、とても美しいオデット姫に出会う。オデットは悪魔ロットバルトの魔法で白鳥に変えられ、夜の間だけ本当の姿に戻ることが出来る。オデットの魔法を解くことが出来るのは、まだ愛を誓ったことのない青年の真実の愛。ジークフリートはオデットに愛を誓うと約束する。

宮殿では舞踏会が開かれ、花嫁候補が踊りを披露している。しかし、オデットを忘れられないジークフリートは、どの花嫁候補の踊りにも心が動かない。すると突然、新しい客の到着を告げるファンファーレが鳴り響く。ジークフリートの前に現れたのは、悪魔ロットバルトと、その娘オデイル。オデットと同じ姿のオデイルを見て喜んだジークフリートは、間違えて愛を誓ってしまう。ロットバルトとオデイルの高笑いに過ちに気付き、オデットを求めて森に入っていくが…

Profile



キエフ・クラシック・バレエ

1982年設立のキエフ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場バレエを母体とするバレエ・カンパニー。青少年劇場というのは、世界的にみても数えるほどしかなく、ウクライナではこの劇場が一番最初に設立され、現在に至るまで国内唯一の存在となっている。上演する作品はどれも幅広い年齢層の観客を魅了する作品に仕上がっており、両親や祖父母に連れられて劇場にやってくる幼い観客たちをはじめ劇場に来るすべての人々が楽しめるように願いが込められている。また国内の様々な劇場からたびたびゲスト・ダンサーを迎え、所属劇場や街の垣根を越えて素晴らしいアーティストが集っている。地位やキャリアのみに縛られず、努力が認められる環境においてエネルギーとやる気に満ちた若いメンバーが舞台上に立っている。これまでに、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル、イギリス、スイス、スロベニア、ユーゴスラビア、オランダ、日本、韓国、カナダ、南アメリカなどで公演を行っており、世界中にバレエ芸術の素晴らしさを伝え続けている。

劇場インフォメーション

杉並児童合唱団&東海児童合唱団 ジョイントコンサート



2022年8月3日(水) 18:00開演
東海市芸術劇場 大ホール
一般 ¥1,000 子ども ¥200 (5歳以上高校生以下)
出演:杉並児童合唱団 [合唱]、東海児童合唱団 [合唱]

チケット発売日:6月4日(土)

アンサンブル・ウイーン=ベルリン with オーケストラ



2022年10月1日(土) 15:00開演
東海市芸術劇場 大ホール
一般 ¥5,000 小中高生 ¥1,000

※未就学児入場不可 ※プラチナ会員割引対象公演。
出演:アンサンブル・ウイーン=ベルリン [木管5重奏]、愛知室内オーケストラ [管弦楽]
プログラム:モーツァルト/オーボエ、クラリネット、ホルン、
ファゴットのための協奏交響曲 変ホ長調K.297b
モーツァルト/フルート協奏曲第1番 卜長調K.313 ほか

チケット発売日:[先行]6月11日(土)/[一般]6月18日(土)